



世界に希望を生み出そう  
RI 会長テーマ

2023～2024 年度  
大船渡西ロータリークラブ会報  
**七福人**

会 長 紀室 綾子  
副会長 松田 福美  
幹 事 三田地大悟



= 会長指針 =  
希望を胸に心ひとつに

．．． 例 会 記 録 ．．．

月第週例会 2024年1月11日(木)

ソング : 君が代・4つのテスト ボックス : 34,000円 (報告者 橋爪文人会員)  
本日出席率 : 68.75% 前回修正後93.94% (メンバー10名) (報告者 菅野嘉洋会員)

★ 会長の時間 : 紀室綾子会長



新年あけましておめでとうございます。

今年は辰年、龍の年でもあります。龍は力強く、知恵と力を併せ持つ存在とされています。私たちもその龍のような力強さと知恵を結集し、協力して社会に奉仕する一年としたいと思います。

年の始まり、能登半島での大規模な災害に直面しました。その現実を目の当たりにし、生命の尊さと多くの方々の善意に対する感謝の気持ちが一層深まりました。13年前の震災で多くのものを失いましたが、共に立ち上がり、共に支

え合うことで、どんな困難な状況も乗り越えることができるということを身をもって体験してきました。今もなおこうして私たちは共に新たな一年を迎えております。これらの感謝の気持ちを胸に、被災地能登への哀悼の意と復興への祈りをより深く捧げたいと思います。

ロータリークラブは連帯の精神を実践し、協力して地域に希望と支援を提供することが使命でもあります。未来への備えとして、被災経験者としての教訓を活かし、災害への備えや教育の支援、健康に対する取り組みなど、継続的な奉仕活動を通じて社会に貢献することを私たちは忘れてはなりません。

この辰年に始まり、「共に立ち上がり、支え合うことでどんな困難も乗り越えられる」という普遍の真理を胸に、ロータリークラブの理念を実践し、地域社会と手を取り合いながら前進していくことが、復興への希望を築く鍵であると思っています。

災害支援の方法は基本的に2つといわれています。1つはボランティアとして労働を提供すること。2つ目は義援金や募金としての支援が挙げられます。ボランティアが難しい状況でも、義援金という形で支援することはできます。積極的に協力したいと考えています。

アービルさんも市を通じてご寄付なされたようですね。このような支援が被災地にとって力となります。どうぞ、共に力を合わせて被災地の復興に向けて共に前進していきましょう。

また、この新たな年の始まりに亡くなった松岡さんに深い哀悼の意を捧げます。彼は能登半島での冷凍空調設備の先駆者でもあり、多くの技術者を育てられました。お金や物はあの世へは持っていきませんが、伝えた知識や技術は次世代に受け継がれていくのです。私たちが今できること、惜しみなく分かち合う「超私の奉仕」が未来につながる希望となることを胸に刻みたいと思います。

皆様のご健康とご多幸をお祈りして、新しい一年が皆様にとって充実したものとなりますよう心より願っております。

下期も皆様からのご指導をいただきながら、一層の奉仕活動に励んでまいります。希望を胸に心ひとつにどうぞよろしく願いいたします。

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

1 ガバナー事務所より

☆ 今年度後期地区資金の送金願いが届いています。締め切 1/26

☆ 能登半島地震への義援金のお願いが届いています。 1人当たり 1,000円程度 締め切 1/31

2 大船渡青年会議所より 新年会の案内が届いています。

日 時 1月26日(金)19時開会 場 所 大船渡プラザホテル

登録料 10,000円(当日集金) 締め切 1/15

3 大船渡東高校より IAC三年生送る会の案内が届いています。

日 時 2月5日(月)15時40分～ 場 所 東高校

今年は2年生も参加

◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆

★ 藤原太伸親睦委員長

次回1月25日は、新年家族会となっております。忘れずに出欠の報告をお願いします。

また、恒例のバザーに使用する景品についても提供のご協力よろしくお願ひいたします。

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆

クラブ協議会：下期活動計画

ロータリー情報アワー

★ 新沼達央青少年奉仕委員長



青少年奉仕委員会の下期活動計画です。

まずは2月にIAC3年生を送る会を企画致します。

今年度も記念品を添えて卒業をお祝いする予定です。今年は6名が卒業し、残るメンバーは2年生だけ数名と厳しい組織体制になっており、存続・維持が心配されるところです。

東高校への会員増強のアプローチはもとより、当委員会としても可能な限りの支援体制をもって、会存続に協力をしていければと思っております。

また、人数制限の中ですが、大船渡東高校の令和5年度卒業式、令和6年度の入学式に出席を予定致します。

5月には昨年から事業開催を再開した、「鯉のぼり子供の集い」の支援を実施致します。今年度も多くの家族連れでにぎわいが想定されます。是非、会員のみなさんの参加・ご協力をお願い致します。

そして年度の最後には、恒例の大船渡警察署前の花壇整備を実施し、年度の活動を締めくくります。

この活動も、生徒と一緒に達成感を味わえる数少ない機会ですので、多くのメンバーのみなさんの参加をお待ちしております。

以上 簡単ではありますが、引き続きご協力のほどお願い致します。

★ 鈴木秀樹国際奉仕委員長 代読 志田成樹会員



上期活動報告致します。

地区内外国人留学生や研修生との交流を深めるということで11月30日に株式会社國洋様のご協力を得て外国人実習生2人を招き講演会を行いました。出身地がミャンマーのキン・ナンダーミャエポオンさんとウィンサンダーモーさんに日本に来て感じたことや母国ミャンマーの内政事情等お聞きして、いろいろと感ずることがありました。

先日も國洋様の新年会に参加させていただきましたがどの研修生たちも母国の事情を感じさせないような一生懸命で元気な姿でした。

今後もしろいろな国との接点を少しでも繋げていけるよう頑張りたいと思います。

続きまして下期活動計画を発表します。

下期は、年間活動計画にあります小中学校の無欠席表彰の実施をおこないたいと思います。また地区内外国人留学生や研修生との交流を深める何かしらの方法を模索してまいりたいと思います。

そしてロータリー財団へについてですが皆様へロータリー財団へのご理解とご協力をお願いするとともに積極的な寄付をお願い致します。

なおロータリー財団については、船砥さんが小委員長になっておりますので引き続きよろしくお願ひ致します。

★ 浜田浩誠社会奉仕委員長



下期は、吉浜荘へタオル寄贈を予定しておりますのでご協力お願いいたします。結婚支援は、引き続き大船渡市との連携を続け、支援・応援企業登録の拡大をしてまいります。

環境保全 下期は、従来通り

- 1.盛川河川敷の清掃
- 2.盛駅前「育みの像」
- 3.おおふなポート前の記念碑清掃
- 4.天神山「四つのテスト碑」の清掃
- 5.カメラアロードの清掃と管理
- 6.「愛の鐘」の清掃活動

を予定しておりますので皆様のご協力よろしくお願ひいたします。

★ 水野賢一職業奉仕委員



年間活動計画にかかげている目標は、上期でほとんど実行されております。まだ実践出来ていないのは、職業意識高揚で予定している、他業種の活動内容の理解と各会員の職業意識高揚を図るため職場訪問を行う事業ですが、現時点では訪問予定事業所が定まっておきませんので、会員卓話又はゲスト講話になるかもしれません。これについては決定次第ご案内致します。

本配布された「ロータリーの友」に、「難しいと思っておきませんか？職業奉仕」と言う特集が載っております。普段「ロータリーの友」を読む事は少ないとは思いますが、この記事だけはしっかりお読み頂き、私の報告不足を補っていただければ幸いです。

★ 石川恵美子クラブ奉仕委員長 代読 三田地大悟幹事



クラブ奉仕委員会から報告させていただきます。

上期に予定しておりました納涼例会・忘年例会は予定通りに実施させていただきました。納涼例会は大船渡食堂さんにて、忘年例会はすごうさんにての実施でした。納涼例会はカラオケ設備等を準備できませんでしたのでご歓談のみ内容になりましたが、コロナ明けのリアル開催に皆さん楽しまれていたよに感じました。私個人のことで、忘年例会の前日に同僚がインフルエンザを発症しましたので、忘年例会は欠席させていただきました。

いつも藤原さんにばかりお任せしてしまい申し訳なく思っております。

下期は今月25日に新年家族会を予定しております。

皆さん体調を整えてご参加頂きたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

★ 金比呂正ロータリー情報委員長



Rクラブは1905年2月23日ポールハリスと友人3名でシカゴRCとして誕生した。

現在(2023年9月2日)では、全世界のクラブ数約48,200

会員数 約1,344,400人

日本国内のクラブ数 2,506

会員数 86,700人

日本のRクラブは、1920年(大正9年)10月20日創立された東京クラブ。世界で855番目に承認。(創設者は、米山梅吉氏)

“ロータリーとは” ロータリーは人道的奉仕を行い、あらゆる職業に於いて高度の道徳的基準を守  
ることを奨励し、かつ、世界における親善と平和の確立に寄与することを目指す。

「奉仕の理念」⇒「超私の奉仕」「もっともよく奉仕するもの最も多く報いられる」「他者に対する思  
いやり」「自分にして欲しいことを 何よりもまず他者に与える」

ポールハリスは「奉仕の理念とは 物の過程の最初に奉仕を置くものである。

もっと愚かな方法は金銭に集中する事である」と言っています。

ロータリアンの心構え

「4つのテスト」は日常のロータリアンの目標、指針を簡潔・的確にまとめたもの

=参照=

◆2013年手続要覧より、綱領はすべて目的へ変更(英文は同じ)

◎「ロータリーの綱領」→「ロータリーの目的」へ

◎従来の綱領の本文も新しく分かりやすい日本語に改訂されました。

◆“Ideal of Service”も奉仕の理想→「奉仕の理念」へ改訂された。